社会福祉法人の運営に関する参考様式

（R7.6月太田市）

※　これらの様式はあくまで一例です。参考資料としてご活用ください。

　　なお、様式の一部に「印」の表記がありますが、押印を求めなければならないという趣旨ではありません。

|  |
| --- |
| 目　次 |
| 様式例１ | 評議員就任承諾書　兼　誓約書 |
| 様式例２ | 理事就任承諾書　兼　誓約書 |
| 様式例３ | 監事就任承諾書　兼　誓約書 |
| 様式例４ | 理事会招集通知 |
| 様式例５ | 理事会出欠等連絡票 |
| 様式例６ | 理事会決議の省略　提案書 |
| 様式例７ | 理事会決議の省略　同意書（理事） |
| 様式例８ | 理事会決議の省略　確認書（監事） |
| 様式例９ | 理事会決議の省略　議事録 |
| 様式例１０ | 理事会への報告の省略　通知書 |
| 様式例１１ | 理事会への報告の省略　議事録 |
| 様式例１２ | 評議員会招集通知 |
| 様式例１３ | 評議員会出欠等連絡票 |
| 様式例１４ | 評議員会決議の省略　提案書 |
| 様式例１５ | 評議員会決議の省略　同意書 |
| 様式例１６ | 評議員会決議の省略　議事録 |
| 様式例１７ | 評議員会への報告の省略　通知書 |
| 様式例１８ | 評議員会への報告の省略　同意書 |
| 様式例１９ | 評議員会への報告の省略　議事録 |

|  |  |
| --- | --- |
| 様式例1 | 評議員就任承諾書　兼　誓約書 |

―　就任承諾書　兼　誓約書　（評議員）　表面　―

就任承諾書　兼　誓約書　（評議員）

社会福祉法人○○会の評議員に就任することを承諾します。

（任期 ：令和●年度定時評議員会の終結の時から令和■年度定時評議員会の終結の時まで）

また、就任にあたり、下記の各号について誓約します。

記

１　社会福祉法第４０条第１項各号の欠格事由（【注1】参照）に該当しないこと

２　各評議員又は各役員と特殊の関係（【注2】参照）がないこと

３　暴力団員等の反社会的勢力の者でないこと

４　今後、上記第１号から第３号までの誓約について取消の必要が生じたときは、遅延なく報告すること

就任承諾者が承諾の日を記載する。

法人は、事前あるいは選任された日当日に就任承諾書を受け取ることが望ましい。

　令和○年○月○日

　社会福祉法人○○会

　理事長　様

　　　　　　　　　　　 住所

　　　　　　　　　　 氏名　　　　　　　　　　　　　　　　 　印

－－－－－－－－－－就任承諾書　兼　誓約書　（評議員）　裏面－－－－－－－－－－

　評議員

【注1】社会福祉法第４０条第１項の欠格事由は次のとおり。

①　法人

②　精神の機能の障害により職務を適正に執行するに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者

③　生活保護法、児童福祉法、老人福祉法、身体障害者福祉法又はこの法律の規定に違反して刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなるまでの者

④　③のほか、拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなるまでの者

⑤　所轄庁の解散命令により解散を命ぜられた法人の解散当時の役員

⑥　暴力団員又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者

【注2】各評議員又は各役員と特殊の関係がある者の範囲は次のとおり。

①　配偶者

②　三親等以内の親族

③　厚生労働省令で定める者（規則第２条の７、第２条の８）

ⅰ　当該評議員又は役員と婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者

ⅱ　当該評議員又は役員の使用人

ⅲ　当該評議員又は役員から受ける金銭その他の財産によって生計を維持している者

ⅳ　ⅱ又はⅲの配偶者

ⅴ　ⅰ～ⅲの三親等以内の親族であって、これらの者と生計を一にする者

ⅵ　当該評議員又は役員が役員（注）若しくは業務を執行する社員である他の同一の社会福祉法人以外の団体の役員、業務を執行する社員又は職員（同一の団体の役員等が当該社会福祉法人の評議員の総数の３分の１を超える場合に限る。）

（注）法人ではない団体で代表者又は管理人の定めがある場合には、その代表者又は管理人を含む。

ⅶ　他の社会福祉法人の役員又は職員（当該他の社会福祉法人の評議員となっている当該社会福祉法人の評議員及び役員の合計数が、当該他の社会福祉法人の評議員の総数の半数を超える場合に限る。）

ⅷ　次の団体の職員（国会議員又は地方議会の議員を除く。）（同一の団体の職員が当該社会福祉法人の評議員の総数の３分の１を超える場合に限る。）

・　国の機関、地方公共団体、独立行政法人、国立大学法人、大学共同利用機関法人、地方独立行政法人、特殊法人、認可法人

|  |  |
| --- | --- |
| 様式例2 | 理事就任承諾書　兼　誓約書 |

―　就任承諾書　兼　誓約書　（理事）　表面　―

就任承諾書　兼　誓約書（理事）

社会福祉法人○○会の理事に就任することを承諾します。

（任期 ：令和●年度定時評議員会の終結の時から令和■年度定時評議員会の終結の時まで）

また、就任にあたり、下記の各号について誓約します。

記

１　社会福祉法第４４条第１項により準用される社会福祉法第４０条第１項各号の欠格事由（【注1】参照）に該当しないこと

２　暴力団員等の反社会的勢力の者でないこと

３　私と特殊の関係（【注2】参照）がある当該法人の理事は次のとおりであること

|  |  |
| --- | --- |
| 特殊の関係者の有無 | **有　　・　　無**（どちらかに○印） |

　　　⇒「有」の場合、特殊の関係者の氏名及び関係

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 | 関係 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

４　今後、上記第１号から第３号までの誓約について取消又は変更の必要が生じたときは、遅延なく報告すること

就任承諾者が承諾の日を記載する。

法人は、事前あるいは選任された日当日に就任承諾書を受け取ることが望ましい。

　令和○年○月○日

　社会福祉法人○○会

　理事長　様

　　　　　　　　　　　 住所

　　　　　　　　　　 氏名　　　　　　　　　　　　　　　　 　印

－－－－－－－－－－就任承諾書　兼　誓約書　（理事）　裏面－－－－－－－－－－

　理事

【注1】社会福祉法第４０条第１項の欠格事由は次のとおり。

①　法人

②　精神の機能の障害により職務を適正に執行するに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者

③　生活保護法、児童福祉法、老人福祉法、身体障害者福祉法又はこの法律の規定に違反して刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなるまでの者

④　③のほか、拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなるまでの者

⑤　所轄庁の解散命令により解散を命ぜられた法人の解散当時の役員

⑥　暴力団員又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者

【注2】各理事と特殊の関係にある者の範囲は次のとおり。

①　配偶者

②　三親等以内の親族

③　厚生労働省令で定める者（規則第２条の10）

ⅰ　当該理事と婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者

ⅱ　当該理事の使用人

ⅲ　当該理事から受ける金銭その他の財産によって生計を維持している者

ⅳ　ⅱ又はⅲの配偶者

ⅴ　ⅰ～ⅲの三親等以内の親族であって、これらの者と生計を一にする者

ⅵ　当該理事が役員（注）若しくは業務を執行する社員である他の同一の社会福祉法人以外の団体の役員、業務を執行する社員又は職員（同一の団体の役員等が当該社会福祉法人の理事の総数の３分の１を超える場合に限る。）

（注）法人ではない団体で代表者又は管理人の定めがある場合には、その代表者又は管理人を含む。

ⅶ　次の団体の職員（国会議員又は地方議会の議員を除く。）（同一の団体の職員が当該社会福祉法人の理事の総数の３分の１を超える場合に限る。）

・　国の機関、地方公共団体、独立行政法人、国立大学法人、大学共同利用機関法人、地方独立行政法人、特殊法人、認可法人

|  |  |
| --- | --- |
| 様式例3 | 監事就任承諾書　兼　誓約書 |

―　就任承諾書　兼　誓約書　（監事）　表面　―

就任承諾書　兼　誓約書（監事）

社会福祉法人○○会の監事に就任することを承諾します。

（任期 ：令和●年度定時評議員会の終結の時から令和■年度定時評議員会の終結の時まで）

また、就任にあたり、下記の各号について誓約します。

記

１　社会福祉法第４４条第１項により準用される社会福祉法第４０条第１項各号の欠格事由（【注1】参照）に該当しないこと

２　各役員（理事及び監事）と特殊の関係（【注2】参照）がないこと

３　暴力団員等の反社会的勢力の者でないこと

４　今後、上記第１号から第３号までの誓約について取消の必要が生じたときは、遅延なく報告すること

就任承諾者が承諾の日を記載する。

法人は、事前あるいは選任された日当日に就任承諾書を受け取ることが望ましい。

　令和○年○月○日

　社会福祉法人○○会

　理事長　様

　　　　　　　　　　　 住所

　　　　　　　　　　 氏名　　　　　　　　　　　　　　　　 　印

－－－－－－－－－－就任承諾書　兼　誓約書　（監事）　裏面－－－－－－－－－－

　監事

【注1】社会福祉法第４０条第１項の欠格事由は次のとおり。

①　法人

②　精神の機能の障害により職務を適正に執行するに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者

③　生活保護法、児童福祉法、老人福祉法、身体障害者福祉法又はこの法律の規定に違反して刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなるまでの者

④　③のほか、拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなるまでの者

⑤　所轄庁の解散命令により解散を命ぜられた法人の解散当時の役員

⑥　暴力団員又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者

【注2】各役員と特殊の関係にある者の範囲は次のとおり。

①　配偶者

②　三親等以内の親族

③　厚生労働省令で定める者（規則第２条の11）

ⅰ　当該役員と婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者

ⅱ　当該役員の使用人

ⅲ　当該役員から受ける金銭その他の財産によって生計を維持している者

ⅳ　ⅱ又はⅲの配偶者

ⅴ　ⅰ～ⅲの三親等以内の親族であって、これらの者と生計を一にする者

ⅵ　当該理事が役員（注）若しくは業務を執行する社員である他の同一の社会福祉法人以外の団体の役員、業務を執行する社員又は職員（同一の団体の役員等が当該社会福祉法人の監事の総数の３分の１を超える場合に限る。）

（注）法人ではない団体で代表者又は管理人の定めがある場合には、その代表者又は管理人を含む。ⅶにおいて同じ。

ⅶ　当該監事が役員若しくは業務を執行する社員である他の同一の社会福祉法人以外の団体の役員、業務を執行する社員又は職員（同一の団体の役員等が当該社会福祉法人の監事の総数の３分の１を超える場合に限る。）

ⅷ　他の社会福祉法人の理事又は職員（当該他の社会福祉法人の評議員となっている当該社会福祉法人の評議員及び役員の合計数が、当該他の社会福祉法人の評議員の総数の半数を超える場合に限る。）

ⅸ　次の団体の職員（国会議員又は地方議会の議員を除く。）（同一の団体の職員が当該社会福祉法人の監事の総数の３分の１を超える場合に限る。）

・　国の機関、地方公共団体、独立行政法人、国立大学法人、大学共同利用機関法人、地方独立行政法人、特殊法人、認可法人

|  |  |
| --- | --- |
| 様式例4 | 理事会招集通知 |

令和○年○月○日

役員（理事・監事）各位

社会福祉法人○○会

理事長　○○　○○

　令和○年度　第○回理事会の開催について（通知）

　標記理事会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席くださいますようお願いいたします。

記

１　開催日時

　　令和○年○月○日（○）　○○時○○分　～　○○時○○分（予定）

２　開催場所

　　太田市○○町○○番地　社会福祉法人○○会　○○園　会議室

３　議題及び議案

　　報告事項

　　　　理事長及び業務執行理事の職務執行状況の報告

　　決議事項（各議案の内容は別添議案書のとおりです。）

　　　　第１号議案　令和○年度事業報告及び計算関係書類並びに財産目録の承認に

ついて

　　　　第２号議案　社会福祉充実計画の承認について

　　　　第３号議案　役員候補者の選任について

　　　　第４号議案　定時評議員会の招集について

　　　　第５号議案　評議員候補者の選任について

　　　　第６号議案　評議員選任・解任委員の選任について

第７号議案　評議員選任・解任委員会の招集について

４　その他

招集通知で特別の利害関係人の有無の確認を行う場合の例

　　各議案について特別の利害関係を有する理事の方は議決に加わることができないため、別紙「出欠等連絡票」であらかじめ申し出てください。

　　「出欠等連絡票」につきましては、○月○日までに法人事務局宛てに返信くださいますようお願い申し上げます。

　　　　　　　　　　　　　　　　　事務局連絡先

　　　　　　　　　　　　　　　　　　社会福祉法人○○会　担当○○

　　　　　　　　　　　　　　　　　　〒○○○－○○○○

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　太田市○○町○○番地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話：○○○○－○○－○○○○

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　FAX ：○○○○－○○－○○○○

|  |  |
| --- | --- |
| 様式例5 | 理事会出欠等連絡票 |

社会福祉法人○○会　宛て

（FAX　○○○○－○○－○○○○）

社会福祉法人○○会　理事会　出欠等連絡票

**（理事会開催日時　令和○年○月○日　○○時○○分から）**

１　出欠連絡について

（「出席」又は「欠席」に○をつけてください。）

出席　・　欠席

（欠席の場合の理由：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

２　各議案についての特別の利害関係の有無について

　　（特別の利害関係の有無欄の「有」又は「無」に〇をつけてください。）

|  |  |
| --- | --- |
| 議案 | **特別の利害関係の有無** |
| 第１号議案令和○年度事業報告等及び計算関係書類並びに　　　　財産目録の承認について　 | **有** | **無** |
| 第２号議案社会福祉充実計画の承認について | **有** | **無** |
| 第３号議案役員候補者の選任について | **有** | **無** |
| 第４号議案定時評議員会の招集について | **有** | **無** |
| 第５号議案評議員候補者の選任について | **有** | **無** |
| 第６号議案評議員選任・解任委員の選任について | **有** | **無** |
| 第７号議案評議員選任・解任委員会の招集について | **有** | **無** |

**評議員氏名：**

**電話番号：**

|  |  |
| --- | --- |
| 様式例6 | 理事会決議の省略　提案書（新型コロナウイルス感染症の流行下において理事会を開催せずに決議を行う場合等）※　定款に規定がある場合のみ決議の省略が可能 |

令和○年○月○日

役員（理事・監事） 各位

社会福祉法人○○会

理事長　○○　○○

　提案書

　理事会の決議の目的である事項について、社会福祉法第４５条の１４第９項において準用する一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第９６条の規定に基づき、下記のとおり提案いたします。

つきましては、議案の内容をご検討いただき、当該提案事項に同意いただける理事は別添の「同意書」に、また当該提案事項に異議のない監事は別添の「確認書」に、署名又は記名押印の上ご返送くださいますようお願いいたします。

　なお、当該提案事項について、議決に加わることができる理事の全員から同意をいただき、かつ、監事からの異議がない場合には、同条及び及び定款第●条第●項の規定に基づき、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなし、理事会を開催しないこととさせていただきます。

　記

１　提案事項（各議案の内容は別添議案書のとおりです。）

　　　第１号議案　令和○年度事業報告及び計算関係書類並びに財産目録の承認について

　　　第２号議案　社会福祉充実計画の承認について

　　　第３号議案　役員候補者の選任について

　　　第４号議案　定時評議員会の招集について

　　　第５号議案　評議員候補者の選任について

　　　第６号議案　評議員選任・解任委員の選任について

第７号議案　評議員選任・解任委員会の招集について

２　同意書・確認書の送付について

提案内容に同意いただける場合又は異議がない場合は、令和○年○月○日までに同封の「同意書」又は「確認書」をご返送くださいますようお願いいたします。

なお、理事が議案について特別の利害関係を有する場合は議決に加わることができないとされていますので、「同意書」の「２　各議案についての特別の利害関係の有無について」欄にご記入ください。

３　連絡・返送先

社会福祉法人○○会　担当○○

　　〒○○○－○○○○　太田市○○町○○番地

　　電話：○○○○－○○－○○○○　FAX ：○○○○－○○－○○○○

|  |  |
| --- | --- |
| 様式例7 | 理事会決議の省略　同意書　(理事) |

社会福祉法人○○会　理事長　様

同意書

　私は、令和○年○月○日付提案書における下記提案事項の内容（特別の利害関係を有するものを除く）について同意します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　記

１　提案事項（詳細は議案書のとおり）

　　　第１号議案　令和○年度事業報告及び計算関係書類並びに財産目録の承認に

ついて

　　　第２号議案　社会福祉充実計画の承認について

　　　第３号議案　役員候補者の選任について

　　　第４号議案　定時評議員会の招集について

　　　第５号議案　評議員候補者の選任について

　　　第６号議案　評議員選任・解任委員の選任について

第７号議案　評議員選任・解任委員会の招集について

２　各議案についての特別の利害関係の有無について

|  |  |
| --- | --- |
| （1）特別の利害関係の有無 | （「有」又は「無」に〇をつけてください。）**有**　（⇒（2）も記入）　・　**無** |
| （2）特別の利害関係を有する議案 |  |

　　　　　　　　　　令和○年○月○日

理事　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

|  |  |
| --- | --- |
| 様式例8 | 理事会決議の省略　確認書　(監事) |

社会福祉法人○○会　理事長　様

確認書

　私は、令和○年○月○日付提案書における下記提案事項の内容について異議はありません。

　　　　　　　　　　　　　　　　　記

１　提案事項（詳細は議案書のとおり）

　　　第１号議案　令和○年度事業報告及び計算関係書類並びに財産目録の

承認について

　　　第２号議案　社会福祉充実計画の承認について

　　　第３号議案　役員候補者の選任について

　　　第４号議案　定時評議員会の招集について

　　　第５号議案　評議員候補者の選任について

　　　第６号議案　評議員選任・解任委員の選任について

第７号議案　評議員選任・解任委員会の招集について

令和○年○月○日

監事　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

|  |  |
| --- | --- |
| 様式例9 | 理事会決議の省略　議事録 |

理事全員の同意の書面又は電磁的記録が提出された日（監事の異議がある場合を除く）

１　理事会の決議があったものとみなされた日

　　　令和○年○月○日

２　決議事項の提案をした理事の氏名

　　　理事長　○○○○

３　議事録の作成に係る職務を行った理事の氏名

　　　理事長　○○○○

４　理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

（詳細は別紙議案書のとおり）

第１号議案　令和○年度事業報告及び計算関係書類並びに財産目録の

承認について

　　　第２号議案　社会福祉充実計画の承認について

　　　第３号議案　役員候補者の選任について

　　　第４号議案　定時評議員会の招集について

　　　第５号議案　評議員候補者の選任について

　　　第６号議案　評議員選任・解任委員の選任について

第７号議案　評議員選任・解任委員会の招集について

　令和○年○月○日、理事長○○○○が理事及び監事に対して上記理事会の決議の目的である事項についての提案を行い、当該提案につき、理事の全員から書面による同意の意思表示を得、かつ、監事からの異議がないので、社会福祉法第４５条の１４第９項において準用する一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第９６条及び定款第●条第●項の規定に基づき、当該事項について理事会の決議があったものとみなされた。

　理事会の決議があったものとみなされた事項を明確にするため、本議事録を作成し、議事録作成者が記名押印する。

令和○年○月○日

理事長　　　　　　　　　　　　　　　　印

|  |  |
| --- | --- |
| 様式例10 | 理事会への報告の省略　通知書（新型コロナウイルス感染症の流行下において理事会を開催せずに報告を行う場合等）※　定款に規定がなくても報告の省略が可能。また、評議員会への報告の省略と異なり、同意書等の徴取は不要。なお、理事長及び業務執行理事による職務執行状況の報告については、報告の省略はできません。 |

令和○年○月○日

役員（理事・監事） 各位

理事による通知の例。監事又は会計監査人による場合も同様。

社会福祉法人○○会

理事長　○○　○○

通知書

　理事会に報告すべき事項について、社会福祉法第４５条の１４第９項において準用する一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第９８条の規定に基づき、下記のとおり通知します。

　なお、同条の規定に基づき、本通知の発出をもって、当該事項について理事会への報告を省略させていただきます。

　　　　　　　　　　　　　　　　　記

報告事項（内容は別添報告書のとおりです。）

１　○○○○について

２　○○○○について

事務局連絡先

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　社会福祉法人○○会　担当○○

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〒○○○－○○○○

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　太田市○○町○○番地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話：○○○○－○○－○○○○

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　FAX ：○○○○－○○－○○○○

|  |  |
| --- | --- |
| 様式例11 | 理事会への報告の省略　議事録 |

理事及び監事全員に通知した日

１　理事会への報告を要しないものとされた日

　　　令和○年○月○日

２　議事録の作成に係る職務を行った理事の氏名

　　　理事長　○○○○

３　理事会への報告を要しないものとされた事項の内容

（詳細は別紙報告書のとおり）

１　○○○○について

２　○○○○について

　令和○年○月○日、理事長○○○○が理事及び監事全員に対して上記理事会に報告すべき事項を通知したので、社会福祉法第４５条の１４第９項において準用する一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第９８条の規定に基づき、当該事項について理事会への報告を要しないものとされた。

　理事会への報告を要しないものとされた事項を明確にするため、本議事録を作成し、議事録作成者が記名押印する。

令和○年○月○日

理事長　　　　　　　　　　　　　　　　印

|  |  |
| --- | --- |
| 様式例12 | 評議員会招集通知 |

令和○年○月○日

評議員各位

社会福祉法人○○会

定時評議員会の場合の記載例。他の例としては「令和〇年度　第○回評議員会の開催について」等。

理事長　○○　○○　印

　令和○年度　定時評議員会の開催について（通知）

　標記定時評議員会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席くださいますようお願いいたします。

記

１　開催日時

　　令和○年○月○日（○）　○○時○○分　～　○○時○○分（予定）

２　開催場所

　　太田市○○町○○番地　社会福祉法人○○会　○○園　会議室

失念しやすいので注意！

◆「議題」のみでなく、「議案の概要」（議案書を添付することで可）についても記載する必要があります。

　・「議題」と「議案」の例

　「監事の選任について」という 議題 に関する「A氏とB氏を監事に選任する」という 議案

◆「議題」が「議案」となるもの（例：「監事にA氏とB氏を選任することについて」という議題）については「議案の概要」の記載は不要とされています。

また、「議案」が未確定の場合には、その旨を表示してください。

３　議題及び議案

　　報告事項

　　　　令和○年度事業報告について

　　決議事項（各議案の内容は別添議案書のとおりです。）

第１号議案　令和○年度計算書類及び財産目録の承認について

　　　　第２号議案　社会福祉充実計画の承認について

　　　　第３号議案　役員の選任について

　　　　第４号議案　○○○○について

招集通知で特別の利害関係人の有無の確認を行う場合の例

４　その他

　　各議案について特別の利害関係を有する評議員の方は議決に加わることができないため、別紙「出欠等連絡票」であらかじめ申し出てください。

　　「出欠等連絡票」につきましては、○月○日までに法人事務局宛てに返信くださいますようお願い申し上げます。

　　　　　　　　　　　　　　　　　事務局連絡先

　　　　　　　　　　　　　　　　　　社会福祉法人○○会　担当○○

　　　　　　　　　　　　　　　　　　〒○○○－○○○○

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　太田市○○町○○番地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話：○○○○－○○－○○○○

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　FAX ：○○○○－○○－○○○○

|  |  |
| --- | --- |
| 様式例13 | 評議員会出欠等連絡票 |

社会福祉法人○○会　宛て

（FAX　○○○○－○○－○○○○）

社会福祉法人○○会　評議員会　出欠等連絡票

**（評議員会開催日時　令和○年○月○日　○○時○○分から）**

１　出欠連絡について

（「出席」又は「欠席」に○をつけてください。）

出席　・　欠席

（欠席の場合の理由：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

２　各議案についての特別の利害関係の有無について

　　（特別の利害関係の有無欄の「有」又は「無」に〇をつけてください。）

|  |  |
| --- | --- |
| 議案 | **特別の利害関係の有無** |
| 第１号議案令和○年度計算書類及び財産目録の承認について | **有** | **無** |
| 第２号議案社会福祉充実計画の承認について | **有** | **無** |
| 第３号議案役員の選任について | **有** | **無** |
| 第４号議案○○○○について | **有** | **無** |

**評議員氏名：**

**電話番号：**

|  |  |
| --- | --- |
| 様式例14 | 評議員会決議の省略　提案書（新型コロナウイルス感染症の流行下において評議員会を開催せずに決議を行う場合等）※　定款に規定がなくても決議の省略が可能 |

令和○年○月○日

評議員 各位

社会福祉法人○○会

理事長　○○　○○

　提案書

　評議員会の決議の目的である事項について、社会福祉法第４５条の９第１０項において準用する一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第１９４条の規定に基づき、下記のとおり提案いたします。

つきましては、議案の内容をご検討いただき、当該提案事項に同意いただける場合は別添の「同意書」に署名又は記名押印の上、ご返送くださいますようお願いいたします。

なお、当該提案事項について、議決に加わることができる評議員の全員から同意をいただけた場合には、同条及び定款第●条第●項の規定に基づき、当該提案を可決する旨の評議員会の決議があったものとみなし、評議員会を開催しないこととさせていただきます。

記

１　提案事項（各議案の内容は別添議案書のとおりです。）

第１号議案　令和○年度計算書類及び財産目録の承認について

　　　第２号議案　社会福祉充実計画の承認について

　　　第３号議案　役員の選任について

　　　第４号議案　○○○○について

２　同意書の送付について

提案内容に同意いただける場合は、令和○年○月○日までに同封の「同意書」をご返送くださいますようお願いいたします。

なお、評議員が議案について特別の利害関係を有する場合は議決に加わることができないとされていますので、「同意書」の「２　各議案についての特別の利害関係の有無について」欄にご記入ください。

３　連絡・返送先

社会福祉法人○○会　担当○○

　　〒○○○－○○○○　太田市○○町○○番地

　　電話：○○○○－○○－○○○○　FAX ：○○○○－○○－○○○○

|  |  |
| --- | --- |
| 様式例15 | 評議員会決議の省略　同意書　 |

社会福祉法人○○会　理事長　様

同意書

私は、令和○年○月○日付提案書における下記提案事項の内容（特別の利害関係を有するものを除く）について同意します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　記

１　提案事項（詳細は議案書のとおり）

第１号議案　令和○年度計算書類及び財産目録の承認について

　　　第２号議案　社会福祉充実計画の承認について

　　　第３号議案　役員の選任について

　　　第４号議案　○○○○について

２　各議案についての特別の利害関係の有無について

|  |  |
| --- | --- |
| （1）特別の利害関係の有無 | （「有」又は「無」に〇をつけてください。）有　（⇒（2）も記入）　・　無 |
| （2）特別の利害関係を有する議案 |  |

　　　　　　　　　　令和○年○月○日

評議員　　　　　　　　　　　　　　　　　印

|  |  |
| --- | --- |
| 様式例16 | 評議員会決議の省略　議事録 |

評議員全員の同意の書面又は電磁的記録が提出された日

１　評議員会の決議があったものとみなされた日

　　　令和○年○月○日

２　決議事項の提案をした者の氏名

　　　理事長　○○○○

３　議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

　　　理事長　○○○○

４　評議員会の決議があったものとみなされた事項の内容

（詳細は別紙議案書のとおり）

第１号議案　令和○年度計算書類及び財産目録の承認について

　　　第２号議案　社会福祉充実計画の承認について

　　　第３号議案　役員の選任について

　　　第４号議案　○○○○について

　令和○年○月○日、理事長○○○○が評議員に対して上記評議員会の決議の目的である事項についての提案を行い、当該提案につき、評議員の全員から書面による同意の意思表示を得たので、社会福祉法第４５条の９第１０項において準用する一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第１９４条の規定に基づき、当該事項について評議員会の決議があったものとみなされた。

　評議員会の決議があったものとみなされた事項を明確にするため、本議事録を作成し、議事録作成者が記名押印する。

令和○年○月○日

理事長　　　　　　　　　　　　　　　　印

|  |  |
| --- | --- |
| 様式例17 | 評議員会への報告の省略　通知書（新型コロナウイルス感染症の流行下において評議員会を開催せずに報告を行う場合等）※　定款に規定がなくても報告の省略が可能 |

令和○年○月○日

評議員 各位

社会福祉法人○○会

理事長　○○　○○

通知書

　評議員会に報告すべき事項について、社会福祉法第４５条の９第１０項において準用する一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第１９５条の規定に基づき、下記のとおり通知します。

つきましては、当該報告事項を評議員会に報告することを要しないことにつき同意いただける場合は、別添の「同意書」に署名又は記名押印の上、ご返送くださいますようお願いいたします。

なお、当該事項を評議員会に報告することを要しないことにつき評議員全員から同意をいただけた場合には、同条の規定に基づき、当該事項について評議員会への報告があったものとみなし、評議員会を開催しないこととさせていただきます。

　　　　　　　　　　　　　　　　　記

１　報告事項（内容は別添報告書のとおりです。）

１　令和○年度事業報告について

２　同意書の送付について

当該報告事項を評議員会に報告することを要しないことにつき同意いただける場合は、令和○年○月○日までに同封の「同意書」をご返送くださいますようお願いいたします。

３　連絡・返送先

社会福祉法人○○会　担当○○

　　〒○○○－○○○○

　　太田市○○町○○番地

　　電話：○○○○－○○－○○○○

　　FAX ：○○○○－○○－○○○○

|  |  |
| --- | --- |
| 様式例18 | 評議員会への報告の省略　同意書　 |

社会福祉法人○○会　理事長　様

同意書

　私は、令和○年○月○日付通知書における下記報告事項について、評議員会への報告を要しないことに同意します。

記

１　報告事項（詳細は報告書のとおり）

１　令和○年度事業報告について

　　　　　　　　　　令和○年○月○日

評議員　　　　　　　　　　　　　　　　　印

|  |  |
| --- | --- |
| 様式例19 | 評議員会への報告の省略　議事録 |

評議員全員の同意の書面又は電磁的記録が提出された日

１　評議員会への報告があったものとみなされた日

　　　令和○年○月○日

２　議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

　　　理事長　○○○○

３　評議員会への報告があったものとみなされた事項の内容

（詳細は別紙報告書のとおり）

１　令和○年度事業報告について

　令和○年○月○日、理事長○○○○が評議員に対して上記評議員会に報告すべき事項を通知したところ、当該事項を評議員会に報告することを要しないことにつき、評議員全員から書面による同意の意思表示を得たので、社会福祉法第４５条の９第１０項において準用する一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第１９５条の規定に基づき、当該事項について評議員会の報告があったものとみなされた。

　評議員会への報告があったものとみなされた事項を明確にするため、本議事録を作成し、議事録作成者が記名押印する。

令和○年○月○日

理事長　　　　　　　　　　　　　　　　印